

第3篇 甲賀と近江八幡

第5章 ナイスショットと心筋梗塞

1. 甲賀と草津

8月のお盆過ぎの蒸し暑い日、大津市では40.5度、多治見市では41.0度 熊谷市は41.5度と観測史上最高気温になるとお昼のテレビで報じられていた。税理士・社労士の桜井エナはこんな日には、ゴルフをやりたくないなと思いつつランチを食べていた。こんなに蒸し暑ければスコアも90切るのも大変であるし、なによりも熱中症でぶっ倒れるゴルファーもいるからだ。エナも先月仲間同士のコンペで95もたたいてしまい、相当落ち込んだことも覚えている。さて中国人一行は総勢70人。アウトからスタートするのが100切れないビギナー組。インスタートする36人が100以下で回れる人たち。習はビギナー組をフォローすることにした。アウトからのビギナーのラウンドを拝見しましょう。

スコアのハンディカウントはダブルペリア方式で行われた。ダブルペリアとは日本国内のゴルフコンペなどで採用されることの多いハンディキャップ算出方法の一つです。隠しホールを12個設定してホールの合計打数を出し、そこで弾き出された数字に1.5を掛け算し、さらにその数からそのホールのパーを引きます。その数字に0.8を掛けた数字が、プレイヤーのハンディキャップとなります。

くじでアウトの1番のオーナーは王定東さん、ティショットはドライバーで打ったが、右におおきくスライスして、キャディが「OBです」あとで再ショットお願いします。という。次は女性の毛叔華さん。前方の赤杭からドライバーショット。フェアウェイのど真ん中に落下した。みんな「ナイスショット」と叫ぶ。毛さんも上機嫌だ。ビギナー組のラウンドは、ルールマナー無視のくちゃである。バンカーでソウル¹はする。ラフからボール放り投げてフェアウェイにもどす。グリーンの上でも平気で人のラインは踏むなど習さんもほとんどさじを投げてするがまめにさせておいた。習はインスタート組がハーフ終わるとどっと疲れがでて来た。インスタート組はもう食事していた。食事は冷やしラーメンであった。

全員がフォールアウトするとゴルフ場で風呂に入り、パーティするのが普通だが、今回の場合ゴルフ場はレイクビワ草津国際ホテルの子会社であるため、親会社のホテルでコンペパーティと夕食を兼ねて行うことになっていた。

¹ ソウルとは、ゴルフクラブのヘッド部分と接する部分を指します。この行為をするとアドレスしたとみなされます。一打のペナルティとなります。

2. 宴会場

草津と言われたら草津温泉で有名な群馬県草津町を思い浮かべる人が多いかと思いますが、今回は滋賀県草津市の知られざる魅力をご紹介します！地域の温かさや美しい景観を持つ滋賀県草津市。一度訪れれば必ず好きになるはず！全国の都市を対象に毎年公表されている住みよさランキング（東洋経済新報社）では、近畿以西の西日本エリアで No. 1、近畿圏では5連覇を達成中です。

その理由の一つとして、アクセスの良さ、利便性の高さがあげられる。東海道・中山道の分岐・合流点の宿場として繁栄した草津市は、現在も JR 東海道本線（琵琶湖線）、新幹線、名神高速道路、国道1号の国土主要幹線が市域を通っている。大津市に次ぐ人口を有する都市で、日本を東西に結ぶ交通網から近世、現代にわたって交通の要衝となっている。

さて、概要を説明しましたところで本題です。草津市には何があるのか。滋賀県と言えば琵琶湖、ひこにゃん、鮎寿司、最近は琵琶湖テラスなどでしょうか？でも今回は草津市だから。草津市をクローズアップだから！と「滋賀県 草津市 魅力」でひたすらカチカチ調べてみると・・・色々あるじゃん草津市！良かったー！！ということでその一部を紹介していきます！

まずは滋賀県草津市の烏丸半島に位置する[琵琶湖博物館](#)。通称「びわ博」。知人の甲賀市の方の話によれば、湯質はよいし琵琶湖の眺めは素敵だし、食事も申し分ない。私が中国人の事業家なら、甲賀のいくつかのゴルフ場をM&Aしてホテルもいくつか買いたいところだ。中国から大勢のゴルフ客を何十万人も呼び寄せたいところだ。



滋賀県立琵琶湖博物館

国内最大級の淡水の生き物の展示、また琵琶湖の地学・歴史・環境についての展示があります。博物館というと「展示だけで面白いのか、？しかも県立博物館だよ。」と思いがちですが（思いがちだよな？）、このびわ博はただの博物館ではありません。五感をフルに使って琵琶湖を感じることでできるエンターテイメントに富んだ施設なのです！

ホテルに着くとバッグを各自がそれぞれの部屋に持ち帰り、風呂に入る者まだ日が高いで琵琶湖の景色を眺めている者がいた。温泉は湯が豊富で気持ちのいいものであった。ゴルフの後の温泉は格別だ。宴会場はホテルの2階の和式の会場であった。料理は近江牛のフルコースと琵琶湖の魚の一品料理の組み合わせであった。豪勢なものであった。習の代理として部下の張雄根が代理できていた。優勝者、2位、3位、ドラゴン賞、ブービー賞、ニアピン賞の該当者が名前を呼ばれると拍手が起き、めいめいが商品を取りに行った。

3. 労災の処理

昼休みを終えてエナが事務所いると電話が鳴っていた。一瞬嫌な思いが頭をよぎった。電話の相手は近江草津のレイクビワ草津国際ホテルの総務課課長の鈴木であった。レイクビワ草津国際ホテルはエナの顧問先で最近めきめき業績を上げている顧問先であった。経営者は中国人で中国からのゴルフパックツアーを大勢呼び込んでいたからだ。

「桜井先生、大変なことが起こりました。うちの営業マン習という営業社員でゴルフツアーの幹事している習遠平課長が、甲賀市内の当社のゴルフの場で倒れたという連絡が入ったのです。もう一人の担当者が甲賀市民病院に救急車で搬送されたという連絡受けたところです。ゴルフ場は甲賀市土山町にある甲賀草津ロイヤルカントリークラブです。」

「桜井先生には、習社員の労災の手続きをしていただきたくお電話をいたしました」と総務課の鈴木が一方向的にしゃべり続ける。

甲賀市は京都から近く、大阪、名古屋からも1時間弱の場所にあり、広く大きなゴルフ場が多くあるのが特徴です。甲賀市はゴルフ場数が24コースと全国第3位でゴルフ場が多い街です。甲賀市ゴルフ協会は、市民親睦ゴルフ大会(アマチュアゴルフ競技会)を初め、地域、住民、ゴルフ場、スポーツ協会、行政が協力し、ゴルフを通して地域経済の活性化、ゴルファーの健康維持を目指して活動をしているとのことである。

エナはすぐ甲賀市の甲賀草津ロイヤルカントリークラブに大津の事務所から高速をつかい向かった。そこで草津から来ていた総務の鈴木から被災状況を聞き出し、書類に書き込んでいった。鈴木は労災の手続きをするのがはじめてだったのでエナは詳しく説明した。療養した医療機関が労災保険指定医療機関の場合には、「療養補償給付たる療養の給付請求

書」をその医療機関に提出してください。請求書は医療機関を経由して労働基準監督署長に提出されます。このとき、療養費を支払う必要はありません。甲賀市民病院は労災指定されているのでお金はまず要りません。この書類を提出してください。

療養した医療機関が労災保険指定医療機関でない場合には、一旦療養費を立て替えて支払ってください。その後「療養補償給付たる療養の費用請求書」を、直接、労働基準監督署長に提出すると、その費用が支払われます。「桜井先生、ゴルフで被災した場合、労災の対象になるか心配です」と鈴木が尋ねる「鈴木さん、そんなに心配なら所轄の東近江八幡の労基署に行って確認しましょう」と桜井。甲賀から東近江八幡監督署までは、裏道をとおってざっと3・40分かかります。かなりごちごちした経路」になりますが。

「一緒に行きましょう」管轄である東近江八幡の監督署は駅からすぐ近くの官庁街の中にあった。

東近江労働基準監督署	
〒527-8554 東近江市八日市緑町 8-14	TEL 0748-22-0394 FAX 0748-22-0613
管轄区域	近江八幡市、東近江市、甲賀市、湖南市、蒲生郡
開庁時間 月～金曜日 8時30分から17時15分まで (毎週土・日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は閉庁)	
近江鉄道 八日市駅下車徒歩 15分	



監督署の2階に事務室があり、エナは入り口で労災担当の事務官を呼ぶように依頼した。労災事務官 「いったい何の御用ですか。」

エナ「私は社労士の櫻井と申します。甲賀草津ロイヤルカントリークラブでプレイ中に心筋梗塞で倒れた社員がいるんです。そのことで労災の適用があるか否か相談に来たのです。」

「ゴルフで倒れた。労災は難しいね」と事務官

「事務官お言葉ですが、これをご覧ください。」エナが事務官にペーパーを渡して読ませた。ゴルフの労災に関するものだった。

「労災の認定は様々な背景や要因から判断されるため、似たようなケースでも認定されたりされなかったり、行政の判断が分かれてきますが、接待ゴルフでの負傷を業務上の災害と認定されるには一般的に難しいと考えられます。

そこで労災と認定されるための要件に触れた行政解釈がありますので、ご参考ください。

運動競技出場に関する行政解釈（S32.6.3基発第465号）

1. 出場が、事業の運営に社会通念上必要とみとめられること

例えば、宣伝等営業政策のうえに効果があると一般的に認められる場合等

2. 事業主の積極的特命によってなされたこと

出張として、旅費、日当等支払われ、当日が通常の出勤として取り扱われていること

本件の場合は、社員が添乗の仕事でゴルフしたわけですから明らかに社会通念上、業務です。また添乗である以上会社の業務命令であることは言うまでもないでしょう。

本件でもプレー者は45歳の喫煙者で真夏の炎天下にインの10番ホールの低ショットで倒れています。

本邦においてゴルフは大変人気の高いスポーツであるが、スポーツ中に発症した心筋梗塞はゴルフが最も多いと報告されています。その理由として、(1)動脈硬化危険世代である中高

年男性のプレーヤーが多い(心筋梗塞を発症し易い人がゴルフをしている!)、(2) 普段運動しない現代人にとってはゴルフといえども楽なスポーツではない、(3) 仕事の延長線上で気を使いながらプレーすることが多い(接待ゴルフなど)、(4) 飲酒してのプレーやプレー中の喫煙は当たり前といった娯乐的風潮がある、などが挙げられる。実際にゴルフ中発症した急性心筋梗塞患者の検討では、全例男性で 50 歳代から 70 歳代がほとんどを占め、喫煙率が高く冠動脈危険因子を複数持つものが多かった。また、心筋梗塞は午前中にフェアウエーでの発症が多く、ショットの前後に心拍数がいちじるしく上昇するため危険な状況になると考えられた。

甲賀草津ロイヤルカントリークラブの場合、インのコースでは 10 番、11 番はアップダウンがきついで、習はそこで心筋梗塞にやられたのだろう。ミドルのホールと言っても 430 ヤードくらいあるので、男性でも 260 ヤードくらい飛ばす必要がある。でないとパーオンができないからです。まして大きなライスやフックをうつと大きくストレスがかかることになります。その時に習は心臓抑えていたというからティショットのプレッシャーで心筋梗塞を発症になったのだろうと考えるのが合理的です。

筆者もゴルファーの一人として気持ちが痛いほど理解できる。市民病院の循環器内科の先生の診察でも心筋梗塞と診断されています。これが先生の診断書です。と鈴木は事務官に診断書を手渡した。

ついでの話ですが、今回のコンペは大変だったようです。中国でもゴルフ経験が少ない人が多く、100 から 120 までたたく下手なプレーヤーが多く、鈴木も苦労していたようです。同じ同国人ですが、中国人はクレイマーが多いですからね。精神的な負担も大変だったようです。

当社としても習君のようなまい営業マンをなくしたのは大きな損失です。彼は通訳として母国からのお客様の添乗員のみならず、母国の旅行代理店からの集客も抜群でした。ちなみに彼のスコアはアウトが 41 でした。インは上手くいけば 30 代でまわれたでしょう。お客様は、ゴルフというより、ゴルフごっこがしたかったのでしょう。心筋梗塞を起こしやすいのは「スタートしてから 2、3 番ホールあたり。魔の時間帯ともいわれている」(吉原研究員)。特に注意すべきなのが、セカンドショット前後だという。ナイスショットなら別だが、右や左に曲げてしまった場合にストレスがかかる。ボール地点まで坂を上ったり下ったりと、運動量も増える。さらにミスを防ごうと緊張し、打つ際には呼吸を止めて構える人が多い。その状態で、心拍数が急上昇するショットをすると心臓に負担がかかりバタッと倒れてしまう例が多いという。甲賀草津ロイヤルカントリークラブの場合、インのコースでは 10 番、11 番はアップダウンがきついで、習はそこで心筋梗塞にやられたのだろう。ミドルのホールと言っても 430 ヤードくらいあるので、男性でも 260 ヤードくらい飛ばす必要がある。でないとパーオンができないからだ。まして大きなライスやフックをうつと大きくストレスがかかることになる。その時に習は心臓抑えていたというからティショットのプレッシャーで心筋梗塞を発症になったのだろう。

筆者もゴルファーの一人として気持ちが痛いほど理解できる。

習は生前から襖の芸術日に魅せられて日本にやってくるくらいだ。表具屋では日本では食べていけないので、滋賀大学経済学部に入って卒業後ホテルに就職したのであった。ホテルが休みの日には表具店で見習いしながら技術を磨くのであった。妻も子も習の生き方に賛成し夫と父の技術を真似しながら格段に上達した。そんなとき彦根城の本丸会館を建設すると言うので襖職人が大勢求められていた。習の親方の推薦もあり、彼らは会館の襖修理に携わることとなった。徳川と狩野派の関係から井伊家と狩野派の関係も数百年続いていた。



狩野永徳筆 唐獅子図 宮内庁三の丸尚蔵館



狩野永徳筆 花鳥図襖 聚光院

狩野派（かのうは）は、日本絵画史上最大の画派であり、[室町時代](#)中期（[15世紀](#)）から[江戸時代](#)末期（[19世紀](#)）まで、約400年にわたって活動し、常に画壇の中心にあった専門画家集団である。[室町幕府](#)の御用絵師となった[狩野正信](#)を始祖とし、その子孫は、室町幕府崩壊後は[織田信長](#)、[豊臣秀吉](#)、[徳川将軍](#)などに絵師として仕え、その時々の権力者と結び付いて常に画壇の中心を占め、内裏、城郭、大寺院などの障壁画から扇面などの小画面に至るまで、あらゆるジャンルの絵画を手掛ける職業画家集団として、日本美術界に多大な影響を及ぼした。そして襖右派狩野派が担当することになった。

習親子は父に代わって本丸会館の襖を作成し、一躍世界に名を売ったのである。妻が曰く「これでお父さんにお礼が言えるね。とうさんありがとう」二人は墓前で涙を流すのであった。

【解説 中国のゴルフ市場】

ところで話はかわるけど中国のゴルフ市場のことをすこし紹介しましょう。

事例はあくまで私の周辺の限られた範囲のいわゆる「老板(ラオバン)」(企業オーナーや組織トップの偉い人たち) ゴルファーたちの話で、決して平均的な中国人ゴルファーを描いたものではありません。

もうひとつ付け加えると、当初は中国の友人たちとラウンドするたびにあきれたり怒ったりしていた私もだいぶ慣れてしまい、むしろこんな大らかなゴルフがあってもいいかと思うようになってきました。

以下、キャディー編とゴルファー編の二つに分けて、抱腹絶倒の中国ゴルフを紹介しましょう。

キャディーは家来

中国「老板」がラウンドするとき、キャディーは客1人に1人ずつ付きます。自分のホームコースだと、専属キャディーを決めている老板もいます。基本的に4人の客を1人のキャディーがお世話する日本式と、ここがまず違います。そしてキャディーは自分のご主人に尽くすことにより、終了時にチップをもらうことになります。一生懸命サービスした結果、客のスコアがよかった場合には、相場よりチップをはずんでもらえる可能性が出てきます。

キャディーは素人

ただし、キャディーのほとんどはゴルフ場周辺の農村出身の若者ですから、ゴルフをやったこともテレビでトーナメントを見たこともない人たちです。採用後に少々研修を受けた後すぐ仕事を始めるので、キャディーとしての技量はびっくりするほど未熟です。目標までの距離や攻略ルート、風向きなどのアドバイス、ボールの落下地点の確認、グリーン上のラインの読みなど、ことごとくいい加減です。

中国の最近のゴルフ場は著名設計家の手になるものが多く、池やバンカーなどのハザード、うねりのあるフェアウェー、長く伸ばしたラフ、段差のある広大なグリーンなど、ゴルファーを悩ませる要素が多いので、攻略法をキャディーと相談したいのですが、それはない物ねだりというものです。

たとえばラフからの第2打、前方の木が邪魔でグリーンが狙えない状況で、ウェッジでフェアウェーセンターに刻むしかないかと考えていると、長いクラブを何本か持ってきて「ピンまで200ヤード」と言ってきます。万事かみ合いません。ゴルフやったことないんですね。

ところが日本のゴルフ場のキャディーは大変親切です。コースやグリーンの事をよく知っています。中国の富裕層は自分のプレイにと満足するでしょう。

キャディーは互いに協力しない

キャディーは自分がついた客の専属だと思っていますから、ほかの客の面倒は見てくれません。林やブッシュに打ち込んで球が見つからない場合など、4人いるキャディーが協力してみんなで探せばよいのにとおもいますが、助け合う発想はありません。

傷に塩を擦り込む、余計なひと言

ゴルフをよく知らない素朴な若者たちは、見たままをそのまま口にしてしまいます。たとえば私が下りのパットを2メートルオーバーさせたとなると、ご親切に「太左了(タイダーラ)！」(強すぎる！)と叫んでくれます。しかし、本人は打った瞬間に強すぎたことは感触でわかっていますし、返しの長いパットを残して十分ショックを受けているのですから、今さらキャディーに「強すぎる！」と追い打ちをかけられるのはごめん被ります。やはり中国人特有のきつさなのかなと考えてしまいます。思いやりなど感じられません。

日本のキャディーなら、余計なことは言わずに黙ってすぐ次のパッティングラインを読んでくれるものですが、そうした心遣いは存在しません。ショットが池に入れば「下水了(シャーシュイラ)！」、大きくフックさせれば「太左了(タイゾウラ)！」。「わかってますって、そんなこと！」と言いつつ返したい気分になります。

中国のキャディに比べると我が国のキャディがいかに優れているかわかりません。私は岐阜県と愛知県と静岡県と三重県でしかラウンドしたことしかありませんが、日本のキャディはとても親切です。

ゴルフツアーの一行は、中国から日本の中部空港に直接やってきて空港から三重県まで船で行けます。そこからバスに乗って甲賀まで40分くらいです

労災の解説

1. 休業補償給付

労働災害により休業した場合には、第4日目から休業補償給付が支給されます。[「休業補償給付支給請求書」](#)を労働基準監督署長に提出してください。

2. 会社のその他の保険給付

1.2. の他にも障害補償給付、遺族補償給付、葬祭料、傷病補償年金及び介護補償給付などの保険給付があります。これらの保険給付についてもそれぞれ、労働基準監督署長に請求書などを提出することとなります。

労災の手続き的なことを鈴木に説明した結果、鈴木はエナに渡された書類をもって市民病院に行った。市民病院の事務担当課で労災の説明をした。

労災事故が発生した場合、当該事業主は、労働基準法により補償責任を負わねばなりません。しかし、労災保険に加入している場合は、労災保険による給付が行われ、事業主は労働基準法上の補償責任を免れます(ただし、労災によって労働者が休業する際の休業

1～3日目の休業補償は、労災保険から給付されないため、労働基準法で定める平均賃金の60%を事業主が直接労働者に支払う必要があります。したがって、労災保険に加入していない場合は、労働基準法上の補償責任を負うことになります。また、場合によっては、労働基準法上の補償責任とは別に、当該労災について不法行為・債務不履行（安全配慮義務違反）などの事由により被災者等から事業主に対し民法上の損害賠償請求がなされることもあります。なお、この場合には、二重補填という不合理を解消するため、上記の労働基準法に基づく補償が行われたときは、その価額は民法による損害賠償の責を免れることが労働基準法で規33定されています。その他、労災事故が発生した場合、労働基準監督署にその事故を報告しなかったり、虚偽の報告を行ったりした場合にも、刑事責任が問われることがあるほか、刑法上の業務上過失致死傷罪等に問われることがあります。

会社が申請を進めてくれない場合の対応方法

3. もしも会社が申請に協力をしてくれない場合も申請は可能です。

会社の担当者が労災の処理に不慣れ場合や、積極的に協力をしてくれない時は、労基署の労災課に相談し、必要な手続きを確認しましょう。

会社に「それは労災じゃないよ」と言われてしまった、というケースも想像できますが、労災かどうかの判断を行うのは、労働基準監督署です。

4. 労基署の認定結果に不服がある場合

保険金の給付は、労基署が事故の事実や原因などの調査を行い、その結果に基づいて支払われます。

労基署の決定に不服があるときは、事実関係を再度調べるように審査請求ができます。その結果にもさらに不服がある場合には、再審査請求ができます。しかしながら、審査請求や再審査請求で結果が変わる可能性は非常に低いです。そのため、労災申請をする時に事故と怪我の関係性をしっかりと確認するなど、十分な準備をしておくことがポイントです。その後、さらに不服がある場合は行政訴訟を起こすことができますが、訴訟には費用も時間、労力が掛かるため、おススメはできません。

5. 加入手続きをしていなかった時はどうなるのか？

労働者を1人でも雇う会社は、事業を始めた時点で自動的に保険が成立しています。加入手続きをしていない、といった場合でも保険関係は成り立っており、「手続き遅れ」「保険料未納」という扱いになります。

企業側が「加入をしていない」と考えている間に労災が発生した場合も、労働者は給付を受けることができます。その場合、企業はさかのぼった保険料の支払いなど、負担が大きくなることが予想されます。

- ・ さかのぼった保険料：未払いの保険料が徴収されます。ただし2年を限度とします
- ・ 労基署からの加入指導を受けていたにも関わらず、故意に加入手続きをしていない場合は給付金の100%が取り立てられます
- ・ 労基署からの加入指導は無いが、労働者を雇ってから1年を経過している場合は、給付金の40%が取り立てられます

このように、加入手続きをしていない場合、予想外の出費や無駄な労力を要することになります。労災保険の加入手続きをされていない企業は、お早めの加入手続きを強くおすすめします。

6. 故意に申請をしなかった場合の罰則

怪我や病気をした従業員から申請を希望された際、明らかに労災であるにも関わらず労基署へ申請をしない、事実と異なることを説明する、などした場合は労災隠しとして厳正に処分をされてしまいます。会社が労災がばれると保険料が上がるので隠すことがあります。

具体的には50万円以下の罰則、会社名の報道など、企業にとって大きなダメージを与えることとなります。

また、うっかり申請を忘れてしまい、労災隠しでは？といらぬ疑いが掛からないよう、十分注意が必要です。

7. まとめ

労災申請の手続きはポイントを押さえれば、そこまで難しいことはありません。必要な書類の多さや、申請の手間を考えると「面倒くさい」というイメージを持つ方が多いと思います。しかし、労災保険は従業員や会社を怪我や病気から守る、強い味方になってくれるものです。

「面倒くさい」と思うだけでなく、会社と従業員の絆を強くするひとつのきっかけとして、前向きに考えると良いでしょう。

労災事故については、労災保険から保険金を支払ってもらえるということをご存知の方も多いかと思います。

たしかに、労災保険からは、

- ・ 治療費を補償する、療養補償給付
- ・ 休業損害を補償する、休業補償給付
- ・ 後遺障害が残った場合の逸失利益を補償する、障害補償給付
- ・ 死亡による逸失利益を補償する、遺族補償年金

- 葬祭諸費用を補償する、葬祭給付

等、様々な補償を受けることができます。

しかし、ここで気をつけなければならないこととして、労災保険の保険金では、慰謝料を補償するものは給付されないということです。つまり、労災の死亡事故に遭ってしまったときでも、その死亡慰謝料については、労災保険からは支払ってもらえないのです。

◆特別編 1 労災の場合に死亡慰謝料を請求する方法は？

上記のとおり、死亡慰謝料は労災保険からは支払ってもらえませんので、遺族としては、被害者の勤務先の会社に対して、死亡慰謝料を請求していくことになります。ただし、労災事故であれば必ず勤務先の会社が死亡慰謝料を支払ってくれるわけではありません。

労災保険は、労働基準監督署の調査により、労働者が会社に指示された業務を行っているときに（これを、「業務遂行性」といいます。）、その業務を行っていたせいで事故が発生した（これを、「業務起因性」といいます。）ということさえ認められれば、その事故を労災事故と認め、保険金を支払ってくれます。

他方で、勤務先の会社が、その事故についての損害賠償責任を負うかどうかについては、単にこの業務遂行性と業務起因性が認められるだけでは足りず、その事故を防ぐために、会社として整備しておかなければいけなかった安全設備を、過失によって整備していなかったということ（これを「安全配慮義務違反」といいます。）等を、被害者が立証しなければなりません。

この「安全配慮義務」の内容については、作業現場での指揮系統の在り方、被害者が行っていた具体的な作業の内容、事故現場の物理的な状況等によって、誰が、何を、どこまで整備しておかなければいけなかったのか、整備できていなかったことにやむを得ない事情はないのか、といった点で、事案ごとに千差万別であり、一つ一つ個別に判断をしていかなければならないものですので、わかりやすい明確な基準があるわけではありません。

そこで、労災の死亡事故について、勤務先会社に対して、「安全配慮義務違反」に基づく損害賠償請求権として死亡慰謝料を請求するためには、このような「安全配慮義務違反」の有無、内容を事案に応じて具体的に主張・立証していかなければなりません。

また、会社の他の労働者が、業務中に故意又は不注意によって事故を発生させた場合には、会社は使用者責任として被害者に発生した損賠を賠償する責任を負います。この場合、労災の死亡事故について、勤務先会社に対して、「使用者責任」に基づく損害賠償請求権として死亡慰謝料を請求するためには、他の労働者が負うべきであった注意義務の内容、その注意義務の違反の具体的な内容及びその注意義務違反と労災の死亡事故との因果関係等を事案に応じて具体的に主張・立証していくことになります。

◆特別編 2 より高額な慰謝料を獲得する方法は？

上記のとおり、労災の死亡事故において勤務先会社に対し安全配慮義務違反に基づく損害賠償請求として慰謝料を請求するためには、勤務先会社が、どのような安全対策をしていなかったことが「安全配慮義務違反」にあたるのかということを中心として主張・立証していかなければなりません。

また、労災の死亡事故において勤務先会社に対し使用者責任に基づく損害賠償請求として慰謝料を請求するためには、勤務先会社の他の従業員が負っていた注意義務の内容、注意義務違反の内容及び因果関係を主張・立証していかなければなりません。

いずれの場合にも、労働局に対する保有個人情報開示という手続きで、当該労災事故に関して労働基準監督署が調査した調査復命書という書類を取得したり、警察が作成した実況見分調書を取り寄せたりして、当該労災事故の発生状況に関する資料を出来るだけたくさん集めなければなりません。そして、具体的な事故の状況等を把握できたら、今度は、労働安全衛生等の関係法令等を調査して、法的にみて勤務先会社が安全配慮義務違反又は使用者責任を負うのかを検討していかなければなりません。

このように、労災の死亡事故に関して、より高額な慰謝料を獲得するためには、適切な情報収集を行い、その情報に基づいて考えられる最大限の慰謝料額を算出し、勤務先会社との交渉を行っていくという、非常に専門的な知識・ノウハウが必要となってきますので、お早めに弁護士に相談されることをお勧めします。

◆特別編 3

慰謝料以外に労災の死亡事故の場合に請求することの出来るお金は？

ここまで、主に労災の死亡事故の際に請求できる死亡慰謝料についてご説明してまいりましたが、労災の死亡事故に遭ってしまった場合、遺族は、勤務先の会社に対して、この死亡慰謝料以外にも請求できる可能性があります。

例えば、労災事故に遭ってしまったから亡くなるまでの間に入院、通院をしていれば、その治療費や交通費、休業損害、逸失利益のうち労災保険で補償されなかった部分がある場合には当該部分、また、労災保険では補償されない入通院に対する慰謝料等、様々なものが請求できる可能性があります。

これら慰謝料以外に請求できるものの中でも、金額が大きくなることが多く、特に問題となるのは、死亡逸失利益です。死亡逸失利益とは、労働者が死亡してしまったことによって、その労働者が将来得られるはずだったのに得られなくなってしまった収入に相当するものをいいます。

この逸失利益の計算方法は、

基礎収入額 × (1 - 生活費控除率) × 就労可能年数に対応するライプニッツ係数

という計算式で算定するため、亡くなった方が事故前にもらっていた賃金額、家族構成、年齢等によって大きく異なりますが、働き盛りの男性が亡くなった場合等には、数千万円という金額になることもあります。

ライプニッツ係数とは、[交通事故](#)などの人身障害事件における[損害賠償](#)のなかで、長期に発生する[介護費用](#)や就労機会喪失や減少による[逸失利益](#)など、時間と関係する[賠償金](#)を一時金に換算する方法である。[法定利率](#)で定められた固定5%を用いた期末払いの[複利](#)年金現価である。

表具の解説

表具（ひょうぐ）とは、[布](#)や[紙](#)などを張ることによって仕立てられた[巻物](#)、[掛軸](#)、[屏風](#)、[襖](#)、[衝立](#)、[額](#)、[画帖](#)など。または、それらを仕立てること。仕立てることを表装（ひょうそう）とも称する。

表装を職業としている人を、[表具師](#)（ひょうぐし）または[経師](#)（きょうじ）という。表具師の主な仕事内容には、掛軸、屏風、衝立、額、画帖、巻物などの修理をはじめ、襖の新調、張替、[障子](#)貼りなども含まれる。古くは[表補絵師](#)（ひょうほうえし）と呼ばれた[平安時代](#)ごろ、遅くとも[鎌倉時代](#)に[中国](#)から伝来した技術と伝えられる。[経巻](#)、仏画などを保護・装飾することから始まったのが表具の歴史である。当時は経巻制作の実業者のことを「装潢手」（そうこうしゅ）と称しており、「経師」は[写経](#)生を指す語であった。

[室町時代](#)、1494年（[明応](#)3年）に編纂された『[三十二番職人歌合](#)』には、はり殿（[張殿](#)）とともに「へうほうゑ師」（表補絵師）として紹介され^[1]、1500年（明応9年）に成立したとされる『[七十一番職人歌合](#)』の二十六番には、仏師と共に「経師」として紹介されている。後者での経師は僧侶の姿をしている。後に「ひょうほうえ師」と呼ばれる専門職として独立するようになったと考えられている。「ひょうほうえ師」は、[表補絵師](#)、[襖補絵師](#)（ネに表、ネに背）、あるいは[表補衣師](#)といった表記がなされた。

室町時代には寺院の[床の間](#)を民間がまねて設けるようになり、[桃山時代](#)に鑑賞用の表具がめざましい発展を遂げる。また[茶の湯](#)の流行も表具の発展に影響している^[4]。茶の湯の世界で珍重された[牧谿](#)ら中国画人の作品であっても、表装が貧弱では売れず（『[蔭涼軒日録](#)』）、高価な絵ほどそれに見合った表装が必要という意識が読み取れる。

[第二次世界大戦](#)以降では、1946年（昭和21年）5月1日、「東京表具組合」（のちの東京表具経師文化協会、現在の[東京表具経師内装文化協会](#)）が発足、表具・経師・内装インテリアの3部門をもつ組織として活動している^[5]。全国組織は、全国表具経師内装組合連合会である。